



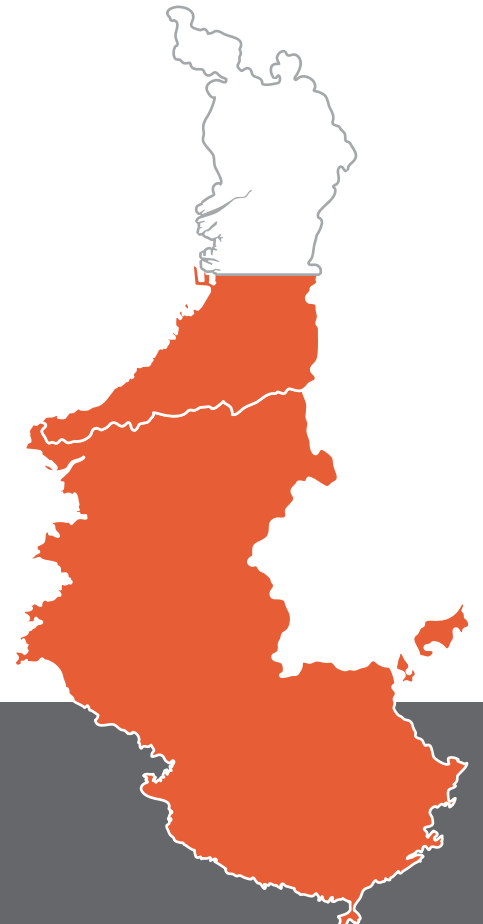
2012-12



2012-2013

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2640



RI会長メッセージ  
ガバナーメッセージ

家族月間によせて  
パストガバナー 前田孝道

緊急医療体制委員会  
地区緊急医療体制委員会委員長 中井昭宏

Bridal 支援委員会  
地区Bridal支援委員会委員 中井崇嗣

お知らせ  
国際大会のご案内

国際ロータリー第2640地区

2012-2013年度ガバナー 北中 登一

590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640 FAX:072-224-2650

<http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

2012-13年度 国際ロータリー会長

田中 作次

## 世界でよいことをするために

親愛なる朋友ロータリアンの皆さん、2012年は間もなく終わりを迎えようとしています。私たちが自ら定めた目標とその進捗状況を確認する時期です。目標に向けて、着実な成果を挙げているでしょうか。

目標は、高く、しかしながら、現実的であるべきだと私は強く信じています。目標は達成できる範囲内ではなく、多少の努力を要するものであるべきです。新たなチャレンジに挑めば、自分が予想もしなかった能力に気づくことがあります。

## 全地区で導入される未来の夢

2013年7月1日、私たちは、組織全体の新たなチャレンジともいうべき、「未来の夢」（ロータリー財団の新しい補助金モデル）を全地区で導入します。この未来の夢では、私たちが持てる限りのリソースをもって、最大限に「世界でよいこと」をするという、シンプルかつ重要な目標に向かって私たちは進んできました。そして、この目標達成のために、諸経費を減らし、説明責任、透明性、地元での管理を改善し、最も大きな影響をもたらせる分野に私たちの奉仕を集中しようとしています。

簡素化された補助金構成のもと、特に奨励されているのが、ロータリーの重点分野における奉仕です。重点分野には「平和と紛争予防／紛争解決」、「疾病予防と治療」、「水と衛生」、「母子の健康」、「基本的教育と識字率向上」、「経済と地域社会の発展」の6つがあります。

これらは、世界各地のロータリアンがすでに長年にわたり活動を続けてきた分野です。そして、私たちにはこれらの分野での持続可能性のあるプロジェクトを実施してきた経験や実績があります。

## 持続可能なプロジェクトで「世界でよいこと」を

長期的に大きな影響をもたらすプロジェクトを強調する未来の夢では、「持続可能性」に主な焦点が絞られます。簡単に言えば、持続可能なプロジェクトとは、ロータリーの資金をすべて投入した後も未永く世界に恩恵をもたらすプロジェクトです。そうしたプロジェクトの最たる例には、ポリオ撲滅活動があります。ポリオが撲滅されれば、その後も恒久的

に、ロータリーの活動の恩恵が続きます。また、ポリオ・プラスから学んだ教訓はほかの活動にも応用できるでしょう。真に持続可能性のあるプロジェクトでは、計画と協力、長期的な視野、そして地域社会の人々を恩恵の受け手としてではなく、奉仕のパートナーとみなす取り組みが必要です。

未来の夢を受け入れることは、これまでよりもっと野心的な視野を受け入れるということです。すなわち、世界の重要問題に長期的そして真剣に、継続する方法で取り組もうとしているのです。これは私たちの奉仕にとって新しい考え方であり、このアプローチこそが、「世界でよいこと」をするためにロータリー財団の能力を一層高めてくれるものと信じています。

SAKUJI TANAKA

田中作次



2012-13年度 第2640地区ガバナー

北中 登一

かつて、唐の李白は『それ天地は万物の逆旅にして、光陰は百代の過客なり』と詠い、この言葉を踏まえて我が国の俳聖は『月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人なり』と、奥の細道の冒頭で述べております。壁に掛けた日めくりの暦が薄くなり、歳はいと疾しであります。光陰という旅人の走り去る速足と、気ぜわしさを覚える季節となりました。皆様は如何お過ごしでしょうか。

7月26日の堺フェニックスロータリークラブを皮切りに始めたガバナー公式訪問も、11月15日の大阪千代田ロータリークラブの訪問を最後に、有終の美を飾る事が出来ました。偏に、ご協力戴いた7名のガバナー補佐の皆様、代表幹事をはじめとする地区幹事の皆様のご支援とご協力のお陰であります。更にクラブにおかれましては、会長・幹事の皆様をはじめ、会員の皆様には暖かくお迎え戴き、有り難う御座いました。感謝しております。

『不立文字』という言葉があります。『面授』ともいいますが、いくらロータリーに関する本を何十冊読んだとしても、偉大なロータリアンの精神的血脈をひいた良き人々との出会いがなければ、今まで存在出来なかったのではと、ふと考えます。理論だけなら書物を読めばよい。しかし書物から伝わらないものがあります。あるいは理屈にはない大事なものが人間の肉声にはあります。顔の表情にもあります。息づかいや間の取り方にもあります。本当に大事なところは、文字や文章では伝わらないものがあります。必ずロータリアンからロータリアンへ、面と向かって伝えていかなければ、真実は伝わらないのであります。現実の生活の中で接すると、暖かみもあり、このような方がロータリアンにいらっしやったのかと、今回の公式訪問でもそういった方々との出会いに恵まれ、感動しました。個々のクラブを訪問させて戴き、本当に良かったと思っております。

初冬といえば、思い出すお話があります。建長4年の12月、吹雪の夕べに、80歳の親鸞聖人が愛宕月輪寺への途次、鳴滝に足を留め、他力本願を説かれたのであります。里人たちはその教えに深く心を打たれ、6人の有志が大根を塩で炊いておもてなしをした。空腹であった聖人は大変喜ばれ、生えていたススキの穂で『帰命尽十万無碍光如来』の10文字を書いてお与えになったとのこと。これがススキの名号と呼び尊ばれているのですが、くだって室町時代の大永4年にこの地に創建された了徳寺では、12月9・10日に聖人の徳をしのんでゆかりの大根を炊いて供養を行って参詣人をもてなしています。参拝してこの大根を食べると、中風にならないとされているので、年配の方の参拝が多いようです。

このように医学や科学が進歩した今でもお寺や神社にお参りし、『無病息災』をお祈りする多くの日本人の姿を見ると心和むわけですが、晩秋から初冬の、いわば気候の変動の烈しい時期に脳血管障害（中風）が発生し易い、そしてその時期に大根を食して病気を予防しようと考えた先人達の生活の知恵というのでしょうか、頭が下がる思いであります。いくら近代医学が進歩しても、一旦中風になると半身不随は避け得ません。公式訪問中、絶えず強調してきましたのは、皆様の『健康』でした。健康であるからこそ、ロータリー活動が持続出来るのであります。もう一度タバコの量、酒の量、食塩の量は、控えめにお願いしたいのです。



今月は家族月間であります。高神覚昇氏によると、私どもの家庭、それは単純な家庭もあろうし、複雑な家庭もありましょう。また良い家庭もあろうし、悪い家庭もありましょう。だが、何といってもまず私達の理想の家庭というのは、両親も揃い、子供も幾人かあるという、朗らかな団欒の家庭でしょう。子に対する親の愛ですが、親の目には幾人子供があろうと、その間には甲乙、親疎の区別はありません。最も、父親の子供に対する愛の態度と、母親の子供に対する愛の態度とは、おのずからその愛の表現において、そこに一種の区別があります。『厳父』の愛と『慈母』の愛、それが区別といえば区別です。それは叱ってくれる愛と、抱いてくれる愛です。「父はうち母は抱きて悲しめばかわる心と子や思うらん」で、父はうちとは、叱り手の愛です。それは哲学の領域です。母は抱くとは、抱き手の愛です。それは宗教の領域です。ある時は叱り、ある時は抱く、それで子供は横道にそれず、邪道に陥らず、真っすぐにすすくと伸びていくのです。『うたたねも叱り手のなき寒さかな』と一茶もいっていますが、確かに叱り手の無いことは寂しいことです。大人になればなるほど、この叱り手を要求するのです。頭から何の飾り気もなく、自分の行動を批判してくれる人がほしいのです。陰でとやかく非難し、批判する人は多いが、面と向かって忠告してくれる人は、本当に少ないのです。だが、叱り手を要求する私達は、一方においてはまた、黙って抱いてくれる人がほしいのです。良い悪いは、十分わかっておりながらも、頭からがみがみ叱らずに、黙って愛の涙で抱擁してくれる人もほしいのです。『是きりでもうないぞよと母は出し』小言をいいつつも、やはりわが子かわいさに、へそくりの底をたたいて、出してくれる。母の慈愛もほしいのです。不幸者奴と罵りつつ、もう無いぞと意見しつつ、なおもわが子をば、慈愛の懷に抱いてくれる親の情けは、否定しつつ、肯定しているのです。知恵の涙と慈悲の涙、たとえその表現の相においては異なっておろうとも、その心持ちには何の違もないのです。

共働きの家庭が多くなり、核家族化が進行する現在、一番災難をうけているのは誰か、それは乳幼児であり、学童でありましょう。両親の愛情にも恵まれず情緒の欠落したままで大きくなった子供達、そしてこの子供達も何時の日か母親となり父親となっても同じ境遇を辿っていくとすれば、明日の日本の社会はどうなっていくのか、果たしてこれでいいのか、もう一度ロータリアンとして考えなければいけない時期に来ているのではないか。家族の日を迎え、考える昨今であります。

パストガバナー  
前田 孝道



毎年12月は、ロータリーの「家族月間」です。ロータリークラブが創設せられて以来、その趣旨に賛同してロータリーへの入会者が相次ぎ、百年が過ぎて、今や次の世紀に入っております。振り返ってみますと、ロータリーは世界中に広まり、各クラブのロータリアンは、家族を含めると膨大な数に上っております。

ロータリーは「親睦」と「奉仕」という二つの旗印を高く掲げ、必要なときには助け合い、人世の喜びや悲しみを分かち合うことが出来る、世界中に拡大されたもっとも大きな「家族の集団」であるということが出来ようかと思えます。ロータリーは今やロータリアンの枠を越えて、世界全人類のロータリーへと大きな飛躍を遂げつつあるといっても過言ではないと思えます。

また私は、まだ子供や孫達が小さい頃から、ロータリーの行事に度々参加させてきましたし、常日頃 家庭にあって折にふれ、ロータリーの話をしてきました。そのような関係から私どもの家族は、皆、ロータリーについてかなり能く承知しております。私達は家族ぐるみでロータリーライフを楽しみ、そこに生き甲斐を感じております。

### ロータリーの特別月間 (Special Months in Rotary)

クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー (RI) 理事会が指定した月間のことです。

#### 12月 家族月間 (Family Month)

1995-96年度ハーバート・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明しました。そして1995年11月のRI理事会において、2月の第2週を「家族週間」と指定することになりましたが、2003年7月の同理事会において、2003-04年度ジョナサン・マジアベ会長が、家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月を「家族月間」と指定しました。これに伴って「家族週間」は廃止されました。

地区緊急医療体制委員会 委員長

中井 昭宏



国際ロータリー第2640地区では青少年の健全育成を目指し、奉仕活動を行っています。奉仕活動時の安全確保については最も重要であり、各委員会のもと安全な活動に努めているところで。しかしながら、対策を講じても事故やケガをゼロにすることはできません。事故やケガ等が起きないように注意することはもちろんですが、安全を気にしすぎるあまり奉仕活動が萎縮し魅力のない活動になることは避けなければなりません。また、万一事故が発生した場合には適切な対応が求められることは言うまでもありません。そのため、緊急医療体制委員会を設置しております。本委員会は奉仕プロジェクト活動時の安全確保と適切な事故対応等が行なえるようマニュアルの作成、救急医療体制の確保、ロータリーボランティアによる対応を行っています。

奉仕プロジェクトの企画段階においても、活動の目的を明確化するとともに、安全に対する意識をもって、日程、プログラム内容、指導体制、用具・装備、緊急時対応などについて検討し、天候や交通事情などによる突発的な計画変更にも対応できるよう、複数のプログラムを用意するなど、活動に無理が生じないようなサポートを行っています。また、青少年プログラムにおいて、ルール・マナーの遵守、安全に対する意識づけ、自己責任の意識づけ、また保護者の責務と安全に対する指導も行っています。参加者の健康状態の把握、特徴の把握、体力、能力、意識、感情の確認も行っています。

#### 【基本理念】

奉仕プロジェクトに参加する者、特に新世代育成プログラム（以下「プログラム」という）に参加する全ての青少年（以下「新世代」という）の安全と健康および健全な生活を守り、交通災害・自然災害等の事故・災害からの保護と、身体的、性的、精神的虐待あるいはハラスメントを防止すると共に、かかる事態が発生した場合の適切なる対応に努める。

本委員会はこのような考え方のもとに、新世代が安心して安全な医療体制を受けられる環境を整えることを目標とする。地区においてはガバナーのリーダーシップのもと、地区ロータリアンがそれぞれの立場からこの問題に取り組み、青少年の安全を確保しつつ必要なプロジェクトを提供していくものとし地区ロータリアンの積極的な取組みを要請する。

- (1) 緊急医療体制委員会の開催および運営
- (2) 新世代プロジェクトで緊急医療に係る安全確保を目的とした報告で得られた事例の発生原因、再発防止策の検討および地区への周知
- (3) 危機管理委員会との連携
- (4) ロータリアンの医療ボランティアネットワーク整備
- (5) その他、緊急医療安全の確保に関する事項

### 【第31回ライラセミナー報告】

開催地域の救急指定病院・消防本部への緊急時の際の要請を依頼した。すべての機関において快く引き受けてくれた。

<2012年2月4日>

開講後のオリエンテーション終了後、研修生に体調確認実施、青少年交換学生が全身倦怠感を訴えた。自宅で解熱剤を内服し、症状があるも参加したとのこと。診察の結果、症状が持続し体温上昇があるため参加停止、帰宅。(米山記念奨学委員会 雪本孝治委員が自宅まで搬送) 自宅安静とした。再度10:30に確認。

夕食にバーベキューを予定していた。急激に外気温の低下が予測されたため、夕食時にスープ(豚汁)のメニューの追加を要請。

インターアクターが授業終了後に参加の連絡があり、急遽インターアクターにチョコレートの配布。夕食時、外気温の低下が著しくホットウーロン茶の配布。

夜間、生理痛にて連絡、RID2640救急マニュアルにより、本人の常備薬を内服にて経過観察。早朝に症状消失、そのまま研修継続。

<2012年2月5日>

深夜、宿泊施設に当番としていて協力いただいていたロータリアン、右側腹部痛にて連絡あり。痛みが強いため、緊急医療連携を依頼していた耳原総合病院に搬送。

早朝、研修生及びロータリアンの体調確認、施設の湿度が低かったこともあり、咽頭違和感の訴えあり、用意していたマスク、トローチの配布。

研修中に体育館にて意識レベル低下により椅子より転落、呼吸および心拍が安定していたので救護室に移送、移送後意識レベルI-1、血圧114/60mmHg、脈拍77回/分、SpO298%、徐々に開眼覚醒、英語での会話良好、めまいがするとのこと、安静保持にて経過観察後、症状改善あり帰宅。(上田俊夫次期代表幹事[当時]が自宅まで搬送) 夕方、再度確認し症状改善していた。

研修会の後、片付け中に右膝を打撲した。軽度内出血あり湿布処置、帰宅後患部を冷やすこと、疼痛改善なき場合は受診のこと。

上記、ライラセミナーの報告書の一部です。また、今年度インターアクト年次大会にて高野山の散策で下肢の外傷、青少年交換歓迎会では手首の捻挫、地区大会では意識レベル低下による救急搬送がありました。

新世代奉仕プログラムが増加し、高齢社会の進む中でプロジェクトにおいて、専門職によるロータリーボランティアの確立が必要です。緊急医療体制委員会としましては、ロータリーボランティアを募集しています。地区ガバナー事務所までお訪ね下さい。今月開催されますインターアクト海外研修にも医師1名、看護師1名が同行の予定が決まっています。



地区Bridal支援委員会 委員

中井 崇嗣



地区内新世代青年の晩婚、非婚化を防ぐため、婚活を多方面から支援をすることを活動方針にしている Bridal 支援委員会です。

お見合いが主流の時代、職場結婚が主流だった時代、恋愛の自由化の時代、現在は就職活動のように結婚活動をする婚活時代となっています。

婚活と言っても、まずは出会いが必要です。では結婚に向けての出会いにはどんなものがあるのでしょうか。

お見合い、色々な企業団体が主催する婚活パーティー、合コン、友人から直接紹介をしてもらう、最近では婚活サイトなどインターネットを活用している方々もいるなど、様々であります。では年代別に見たときにはどうでしょうか。比較的若い年代では合コンなどは数多く開催されているようですが、年代が上がるほどに、合コンは少なくなり友人知人からの紹介などの割合の方が増えてくるようです。しかしそれも身近な存在からの紹介だけではその数も多くはないでしょう。

そこで、Bridal 支援委員会ではまず実際に地区内のロータリアン、そのご家族、ローターアクター、ROTEX の皆様の現状と婚活に対する意識をお聞かせ頂き、その上で皆様に参加して頂き易いイベントを行っていきたくと考えております。企画としましては室内会場でパーティー形式のものや、屋外でのバーベキュー、地域の方々と連携し今はやりの街コンなどもロータリーの皆様で力を合わせれば可能だと考えます。そして各クラブでこの様なイベントを行う予定などもあれば是非ご連絡頂きたく存じます。そのような際にも支援活動を行っていく事も Bridal 支援委員会の活動方針の一つとなっております。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

### ロータリー親睦活動

ロータリー親睦活動は、ロータリアン、その配偶者、ローターアクターから成る自立した国際的グループで、以下のような活動を行っています。

- 有意義なレクリエーション活動（スポーツ、趣味など）に共通の関心を持つ
- 自分と同じ職業を持つ人々との交流を通じて、職業能力を開発する
- 世界中で新しい友人をつくる
- 新しい奉仕の機会を探求する
- ロータリーでの経験を楽しみ、さらに充実させる

### 新しいロータリー親睦活動の結成方法

新しいロータリー親睦活動を結成するのは大変な仕事ですが、実際に親睦グループを結成したロータリアンであれば、この努力が非常に意義のあることだと言うでしょう。提案書を提出する前に、少なくとも3つの国のメンバー候補者から成るしっかりとしたネットワークを築くよう計画してください。まずは、ロータリー親睦活動グループの提案掲示板（英語）のリストにアイデアを掲載することから始めると良いでしょう。

ロータリー親睦活動は、国際ロータリーから独立して運営されるグループですが、RI の理事会から承認を受け、ロータリーの方針に則って活動する必要があります。ロータリー親睦活動の結成に関心がある方は、RI の職員に結成方法をお問い合わせください。

(<http://www.rotary.org> より抜粋)



新入会員のご紹介



**山田 裕之**  
やまだ ひろゆき

所属クラブ：海南東  
職業分類：不動産管理  
生年月日：1981年9月29日



**北口 正俊**  
きたぐち まさとし

所属クラブ：貝塚  
職業分類：婦人服小売  
生年月日：1948年8月25日



**高橋 信行**  
たかはし のぶゆき

所属クラブ：関西国際空港  
職業分類：国際ホテル  
生年月日：1968年11月17日



**岡部 卓也**  
おかべ たくや

所属クラブ：大阪千代田  
職業分類：IT会社経営  
生年月日：1969年4月24日



**清水 政夫**  
しみず まさお

所属クラブ：大阪千代田  
職業分類：総合リサイクル業  
生年月日：1974年2月24日



**青笹 克之**  
あおざさ かつゆき

所属クラブ：堺  
職業分類：医学教育  
生年月日：1947年9月26日



**松永 典子**  
まつなが のりこ

所属クラブ：堺東  
職業分類：貴金属地金精錬  
生年月日：1946年10月29日



**平岡 篤**  
ひらおか あつし

所属クラブ：Rotary E-Club  
Sunrise of Japan  
職業分類：ワイン輸入販売



**山根 敏孝**  
やまね としたか

所属クラブ：泉州KUMATORI  
職業分類：医療施設  
生年月日：1960年6月20日



**西秦 光子**  
にしはた みつこ

所属クラブ：泉州KUMATORI  
職業分類：公務員  
生年月日：1977年11月21日



**金 貞華**  
きむ じゅんぷあ

所属クラブ：泉州KUMATORI  
職業分類：旅行業  
生年月日：1958年4月5日



**山崎 一哉**  
やまざき かずや

所属クラブ：泉州KUMATORI  
職業分類：総合建設業  
生年月日：1963年1月16日



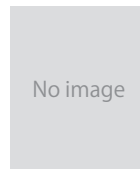
**長尾 隆志**  
ながお たかし

所属クラブ：太子  
職業分類：介護サービス業  
生年月日：1975年7月18日



**田中 弘**  
たなか ひろし

所属クラブ：和歌山  
職業分類：ソフトウェア開発  
生年月日：1974年4月15日



No image

**西村 匡仙**  
にしむら きょうせん

所属クラブ：堺中  
職業分類：仏教  
生年月日：1963年6月2日



訃報



**岡崎 正三 様**  
和歌山南RC



1930年8月10日 生  
2012年10月5日 死去

在籍期間：38年11ヶ月  
職業分類：和洋家具販売  
表彰：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー3回  
第4回米山功労者 マルチプル


 PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
   
 2012年10月

F・・・ポール・ハリス・フェロー    数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー    BE・・・ベネファクター

Club	Name	
Koyasan	Atsuyo Miyata	F
Sennan	Yoshinori Nonaka	F
Sennan	Yuryou Tsukushi	F
Wakayama East	Takashi Uenaka	F
Sakai Phoenix	Toshio Ueda	5
Koyasan	Norishige Nishimoto	1
Wakayama East	Naoki Kameda	1
Wakayama East	Shigezo Maeda	4
Wakayama East	Yoshio Sasajima	2
Izumi South	Hiroaki Maeda	BE
Sennan	Hiroshi Nogami	BE


 米山功労者
   
 2012年10月

クラブ	氏名	表彰名
羽衣	藤沢 直史	第1回 米山功労者
羽衣	納谷 誠治	第4回 米山功労者マルチプル
羽衣	山條 康次	第5回 米山功労者マルチプル
海南	山野 利明	第1回 米山功労者
海南東	山東 剛一	第10回 米山功労者メジャードナー
岸和田	雪本 栄	第2回 米山功労者マルチプル
岸和田	浦川 信司	第3回 米山功労者マルチプル
岸和田	皆見 量政	第9回 米山功労者マルチプル
岸和田東	加藤 寿昭	第11回 米山功労者メジャードナー
岸和田東	川植 康史	第3回 米山功労者マルチプル
岸和田東	渡辺 泰敏	第5回 米山功労者マルチプル
高野山	宮田 篤代	第1回 米山功労者
松原中	柴田 勝久	第3回 米山功労者マルチプル
松原中	上西 義隆	第4回 米山功労者マルチプル
新宮	横手 章郎	第3回 米山功労者マルチプル
有田	脇村 重徳	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山城南	井手 良明	第5回 米山功労者マルチプル
和歌山西	中筋 正浩	第1回 米山功労者
和歌山西	井上 潤二	第5回 米山功労者マルチプル
和歌山西	中井 秀行	第6回 米山功労者マルチプル
和歌山東	笹島 良雄	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山東	田原 久一	第3回 米山功労者マルチプル

米山功労クラブ  
2012年10月

クラブ	表彰名
岸和田	第80回 米山功労クラブ
岸和田東	第59回 米山功労クラブ
松原中	第17回 米山功労クラブ
田辺はまゆう	第7回 米山功労クラブ

## 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 表彰制度

### 個人の表彰

- ・特別寄付金の累計額が対象です
- ・準米山功労者（対象者：累計額 3 万円）が復活しました
- ・累計額 100 万円未満は 10 万円ごとに感謝状、100 万円以降は 10 万円ごとの感謝状に加え、100 万円ごとにピンバッジ（400 万円以上はクリスタルの盾）が贈られます

累計額	表彰名	表彰品
3万円	準米山功労者	なし
10万円	第1回 米山功労者	感謝状【青色】
20万円	第2回 米山功労者 マルチプル	感謝状【銅色】
30万円	第3回 米山功労者 マルチプル	感謝状【銅色】
↓	↓	〃
60万円	第6回 米山功労者 マルチプル	感謝状【銀色】
70万円	第7回 米山功労者 マルチプル	〃
↓	↓	〃
100万円	第10回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】 +ピンバッジ（ルビー）
110万円	第11回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】
↓	↓	〃
200万円	第20回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】 +ピンバッジ（エメラルド）
210万円	第21回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】
↓	↓	〃
300万円	第30回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】 +ピンバッジ（ダイヤモンド）
310万円	第31回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】
↓	↓	〃
400万円	第40回 米山功労者 メジャードナー	感謝状【金色】+クリスタルの盾
400万円以上	10万円ごとに表彰されます。	10万円ごとに感謝状、100万円ごとにクリスタルの盾をお贈りいたします。

### 法人の表彰

- ・特別寄付金の累計額が対象です
- ・準米山功労法人は、5 万円以上 35 万円未満から、5 万円以上 50 万円未満へと変更されます
- ・米山功労法人は、35 万円毎の表彰ではなく、50 万円の 1 回のみとします

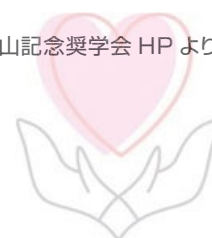
累計額	表彰名	表彰品
5万円	準米山功労法人	なし
50万円	米山功労法人	感謝状
100万円	米山特別功労法人	感謝状もしくは盾（選択可）
以降100万円毎	〃	〃

### クラブの表彰

累計額	表彰名	表彰品
100万円毎	米山功労クラブ	感謝状（初回のみケース付）
1000万円毎 ※1	達成クラブ	感謝状（額付）
	クラブ創立記念特別寄付	盾（10万円以上）

※1 普通寄付金と特別寄付金の合計額

（公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 HP より）





# ハイライトよねやま 152

## 1 事業の誕生から60年



はじめに、みなさまの日頃のご支援に心より感謝申し上げます。おかげさまで当事業は、東京RC（当時：古沢文作会長）が1952年11月4日に発表した「米山基金」から60周年を迎えました。

毎年800人（\*来年からは700人）、これまでに121の国と地域から17,000人の外国人留学生を支援する民間最大の国際奨学事業ですが、最大の特長は、世話クラブ・カウンセラー制度で育まれる“人づくり”にあると思っています。昨今、日中・日韓関係の難しさに直面していますが、今ほど当事業の使命を強く感じる時はありません。

巣立った学友たちは、自らが世界各国で活躍していることはもとより、さらに次の世代へ日本の心を伝えている学友も大勢います。今年は、海外で4番目となるタイ学友会が誕生するなど、われわれが蒔いてきた平和と友情の種は、確実に実を結んでいます。

これまでのみなさんのご厚情にあらためて御礼申し上げるとともに、戦後日本のロータリアンが守り続けてきた“米山”の灯を、さらに強く、広く、灯して参りましょう。これからもどうぞよろしくお願い致します。（理事長 板橋敏雄）

## 2 寄付金速報 — 米山月間へのご支援に感謝！ —

10月までの寄付金は前年同期と比べて1.4%増、約710万円の増加です。普通寄付金が1.3%減、特別寄付金が3.6%増となりました。10月が米山月間ということで、先月に引き続き高額寄付が多くあり、7人から合計850万円（うち1法人を含む）もの大口寄付に感謝申し上げます。

このような経済状況の下、学友を含め多くのロータリアンの方々からご寄付をいただきまして、ありがとうございます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後とも引き続き当会事業へのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 3 2013学年度奨学金の申し込み状況

2013学年度の米山記念奨学金（学部・修士・博士課程／地区奨励）には、指定校500校のうち431校（昨年度：475校のうち419校）から1,310人（同：1,449人）が推薦されました。来年から採用数が700人となるため、被推薦者の数が減っています。

被推薦者の国籍・地域別割合は、中国が61.4%（前年度比▲2.9%）、韓国14.7%（▲0.8%）、台湾3.2%（+0.5%）、その他が20.7%（+3.1%）となり、中国・韓国の割合がやや減少した一方、台湾およびその他の国籍が増加しました。その他の国籍で多かったのは、ベトナム、マレーシア、モンゴルでした。課程別では、博士課程が23.3%（▲0.2%）、修士課程43.0%（▲2.5%）、学部課程32.5%（+3.0%）で、学部生の割合が増加傾向にあります。また、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」は、4地区8校から計16人の応募がありました。

上記とは別に、現役奨学生の延長制度「クラブ支援奨学金」には9地区11クラブから、また、試行2年目となる「海外応募者対象奨学金（個人応募）」には、前年の約3倍となる207人の応募（採用枠は15地区各1人）がありました。

11月中旬から順次、各地区へ応募書類を発送し、1月下旬までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用者501人（2012年11月現在）が決定します。

## 4

## 米山奨学生らが熊野古道の道普請 — 第 2640 地区 —

昨年、紀伊半島に甚大な被害をもたらした台風 12 号は、世界遺産の熊野古道にも爪跡を残しました。道の修復が必要などころが何ヶ所も生じているため、第 2640 地区（大阪府・和歌山県）米山記念奨学委員会では「米山学友紀南奉仕活動」を企画。9 月 20～21 日の 2 日間、奨学生 10 人と学友 2 人の計 12 人が、熊野古道の修復ボランティアに参加しました。

奨学生らは、額に汗しながら懸命に土を運び、終了後は国の重要文化財に指定されている熊野本宮大社（和歌山県田辺市）に参詣。田辺市長を表敬訪問したほか、夜は田辺東 R C との親睦夕食会に合流して、地元ロータリアンとの交流を深めました。同地区米山記念奨学委員長の谷野一彦氏は、「今回の活動は企画段階から、米山奨学生との交流の少ない紀南地方の多くのクラブ・ロータリアンの皆さんが携わってくださり実現できました。歴史ある熊野古道の修復作業をお手伝いできたことは、参加した奨学生にとって、より深く日本を理解する機会になったと思います」と、感謝を述べています。



## 5

## 米山学友たちの被災地支援 — 南三陸町 —



2012 年 11 月 3 日、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県南三陸町で、東京米山友愛 R C 副会長のギリ・ラムさん（1998-2000 / 室蘭 R C）が中心となり、「ネパール民族舞踊とカレーの炊き出し支援」を行いました（共催：在日ネパール人協会・北海道マルディコラネパール教育基金 協力：佐沼 R C）。

活動に参加したのは東京米山友愛 R C 会員 10 人のほか、米山ロータリー E クラブ 2750 会員を含む米山学友 4 人、在日ネパール人協会会員など計 33 人。仮設住宅街の一角にある集会場ではネパールの華やかな民族舞踊が披露され、今なお仮設住宅に住む人々が手拍子をおくったり、明るい笑顔で一緒に踊ったりしました。屋外のテントでは 500 人分のカレーがふるまわれ、長蛇の列ができるほどの大盛況でした。

ギリ・ラムさんは「2 日の夜 11 時に出発し翌日夜 11 時半に東京へ戻るハードなスケジュールでしたが、被災地の方々が喜んでくださる姿に接し、今後もこのように目に見える形での活動を続けていきたいと思いました」と語り、被災者からは「私たちもこれからは“被災者”ではなく、支援者になりたい」との言葉も聞かれました。

## 米山の親善大使を募集します！

## — 米山学友表彰制度 —



米山の親善大使になりませんか？

優秀米山学友賞

東京 R C による「米山基金」設立から 60 周年を迎えたことを記念し、日本国内で活躍する米山学友を“ロータリー米山親善大使”に認定し、表彰する制度を新設します。選ばれた学友には記念品や親善大使の名刺を贈呈し、約 2 年間、米山記念奨学事業の魅力を広く伝えていただきます。皆さまの周りで、「母国と日本の懸け橋になって活躍している」「世界平和に尽力している」など、頑張っている学友がいまいたら、ぜひご推薦ください。自薦、他薦は問いません。締め切りは 2013 年 1 月末です。詳しくは米山記念奨学会ホームページまで。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー文庫の資料より(3)

- ◎「ロータリーの原点」 佐藤千壽 東京臨海 R.C. 1999 34p
- ◎「ロータリーの真の強さ」 ビチャイ・ラタクル [2012] 10p (D.2500 地区大会報告書)
- ◎「ロータリーの価値観」 千玄室 2012 1p (D.2650 地区大会記念誌)
- ◎「新世代の未来をみつめて」 今井鎮雄 2012 4p (D.2510 地区大会記録誌)
- ◎「店祖の遺訓とロータリー精神」 里見純吉 1934 3p (大阪ロータリアン第519号)
- ◎「ロータリークラブ強化への100のヒント」 田中作次 2012 4p (D.2770 月信)
- ◎「略伝 古澤丈作①～⑤」 金子秀隆 2012 5p
- ◎「Rotaryの心とロータリーの綱領」 鳥居滋 2012 2p (D.2690 地区大会記念誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

#### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 2013年リスボン国際大会へ

---

毎年、ロータリアンが世界中から集まり、新旧の交友を温め、楽しみながらアイデアを交換し、ロータリーの活動を共に盛り上げる機会となるのが、ロータリーの国際大会です。2013年の国際大会は、6月23～26日、ポルトガルのリスボンで開催されます。

友愛の家、分科会、大会前会議など、ロータリー・ファミリーの絆を深める最高の機会となる国際大会にぜひご出席ください。

### 登録

ロータリアンをはじめとするロータリー・ファミリーのメンバーは、2013年RI国際大会への登録を行うことができます。12月15日までに登録いただくと、早期登録として、特別料金が適用されます。登録は、インターネットのほか、Eメール、ファックス、郵送で受け付けています。

オンラインでの大会登録は、6月15日までご利用いただけます。その日を過ぎますと、現地で登録を行っていただくこととなります。

(<http://www.rotary.org/ja> より)

詳しくは、**巻末の国際大会パンフレット**

または、<http://www.riconvention.org/JA/2013/Pages/ridefault.aspx>

をご覧ください。



# 行事報告

▶ 11月11日 青少年交換 第1回長期派遣候補生オリエンテーション(りんくう国際物流センター)



▶ 11月18日 青少年交換 第2回長期受入学生オリエンテーション (雪本ガバナー補佐宅)



▶ 11月18日 インターアクトクラブ海外研修オリエンテーション (羽衣学園中・高等学校)





# 第2640地区 出席報告 (2012年10月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月出席率	平均出席率
	12.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計					12.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計			
有田	29	29	0	0	0	0	4	85.14	87.81	大阪狭山	11	11	0	2	0	0	4	72.50	74.25
有田南	32	33	0	1	0	0	5	90.13	93.20	りんくう泉佐野	20	20	0	0	0	0	4	85.38	87.46
有田2000	15	15	0	0	0	0	5	96.00	96.92	堺	67	66	1	2	0	3	4	93.14	91.48
藤井寺しゅら	8	7	0	0	0	1	5	92.80	89.20	堺東	31	32	1	1	0	0	4	97.47	97.75
御坊	48	48	0	0	0	0	3	81.64	83.89	堺北西南西	16	16	0	0	0	0	5	87.99	82.44
御坊東	15	14	0	0	0	1	4	81.59	89.15	堺泉ヶ丘	24	24	0	0	0	0	5	92.50	91.42
御坊南	28	27	0	0	0	1	4	87.82	79.27	堺北	28	28	0	0	0	0	4	88.39	92.85
羽曳野	14	15	0	1	0	0	5	94.44	93.64	堺南	20	21	0	1	0	0	4	86.00	89.62
羽衣	15	16	0	1	0	0	5	90.00	91.82	堺中	21	23	1	2	0	0	4	80.28	76.31
橋本	51	51	0	0	0	0	4	86.81	93.84	堺西	16	16	0	0	0	0	4	84.60	86.26
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	5	92.00	94.71	堺おおいずみ	30	29	0	0	0	1	5	89.66	86.77
岩出	29	29	0	0	0	0	4	85.26	89.81	堺フェニックス	27	27	0	2	0	0	4	94.77	88.75
和泉	25	25	0	0	0	0	5	77.47	84.95	堺清陵	16	16	0	0	0	0	4	93.33	94.17
和泉南	28	29	0	1	0	0	3	55.16	59.00	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	89.38	91.78
泉大津	44	44	0	0	0	0	4	80.82	84.83	堺フラワー	32	30	0	3	0	5	4	97.00	98.00
泉佐野	33	34	0	1	0	0	4	85.45	87.09	泉南	13	13	0	0	0	0	4	84.30	83.94
海南	35	35	0	0	0	0	4	67.13	76.60	泉州 KUMATORI	25	70	4	47	0	2	4	100.00	97.50
海南東	55	55	1	1	0	1	4	76.37	77.58	新宮	62	62	0	1	0	1	4	81.29	83.35
海南西	18	18	0	0	0	0	4	81.11	83.81	白浜	11	10	0	0	0	1	4	100.00	96.88
貝塚	17	18	1	1	0	0	5	92.22	88.99	太子	10	11	1	1	0	0	4	79.50	75.00
貝塚コスモス	17	17	0	0	0	0	5	67.99	75.47	高石	29	29	0	0	0	0	4	80.58	77.86
関西国際空港	18	21	1	4	0	1	4	63.10	74.58	高師浜	15	15	0	0	0	0	4	82.62	89.00
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	87.00	80.90	田辺	84	84	0	0	0	0	4	84.96	84.65
河内長野東	24	26	0	2	0	0	5	81.92	85.31	田辺はまゆう	48	48	0	0	0	0	4	83.52	84.60
岸和田	33	33	0	0	0	0	5	76.85	81.92	田辺東	46	52	0	6	0	0	5	98.75	97.48
岸和田東	42	41	0	0	1	1	4	95.56	93.26	富田林	37	37	0	0	0	0	5	66.33	75.98
岸和田北	13	13	0	0	0	0	5	93.34	97.92	富田林南	16	16	0	0	0	0	4	79.17	83.81
岸和田南	15	15	0	0	0	0	5	85.71	82.59	和歌山	66	68	1	2	0	0	5	88.21	83.75
粉河	20	19	0	0	0	1	4	100.00	97.00	和歌山アゼリア	32	33	0	1	0	0	4	84.08	86.98
高野山	18	18	0	0	0	0	4	81.75	87.31	和歌山東	44	44	0	0	0	0	4	87.53	88.37
串本	14	14	0	3	0	2	5	64.29	62.19	和歌山城南	37	41	0	5	1	1	4	82.34	87.34
松原	26	26	0	0	0	0	5	98.30	98.06	和歌山北	42	42	0	0	0	0	4	80.99	80.07
松原中	21	20	0	0	0	1	4	81.84	78.63	和歌山南	86	87	0	2	1	1	4	81.44	83.93
美原	13	11	0	0	1	2	4	93.80	94.70	和歌山中	29	29	0	1	0	1	4	87.59	88.11
那智勝浦	17	17	0	0	0	0	4	87.50	78.99	和歌山西	16	16	0	1	1	1	5	100.00	100.00
大阪千代田	0	22	2	30	0	8	4	83.50	89.00	和歌山東南	50	51	0	2	1	1	5	80.85	82.96
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	96.60	93.50	Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	18	1	14	0	0	5	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				10月末クラブ会員数				10月平均出席率	入会		退会	
	男性	1915	女性	148	男性	1983	女性	180		10月	累計	10月	累計
74	2063				2163				85.74	15	143	6	38

【7月1日入会7名】

【7月1日退会2名】

【大阪千代田RC 8月22日RI加盟認証】

# リスボン：平和の港

23-26 June  
Lisboa  
PORTUGAL 2013  
104<sup>th</sup>  
**Rotary**  
INTERNATIONAL  
CONVENTION



[www.rotary.org](http://www.rotary.org)

# 「平和の港」リスボンで ...



Jose Manuel



情緒あふれる路面電車に揺られて  
史跡を訪ねる

Jose Manuel



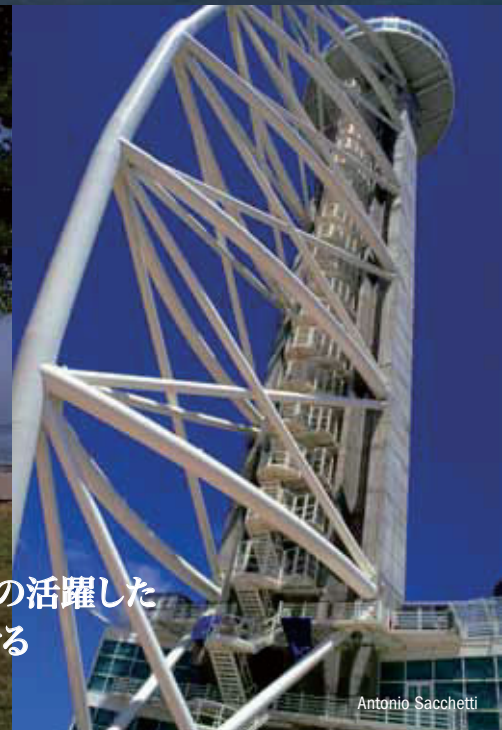
ヨーロッパでもとびぎり新鮮な  
シーフードを味わう

Jose Manuel



ヴァスコ・ダ・ガマや  
フェルデナンド・マゼランの活躍した  
大航海時代に思いを馳せる

Antonio Sacchetti



Antonio Sacchetti



哀愁に満ちたファド音楽に浸る

Região de Turismo do Centro



世界各地から集まった  
ロータリアンと交流を深める

Rotary Images

ロータリアンの皆さま

ロータリーの国際大会は、非常に大きな力を持っています。私にとって初めての国際大会は、1980年のシカゴ大会でした。世界中からロータリアンが集まり、協力して多くを成し遂げている様子は、とても鮮烈な思い出として、今でも私の心に残っています。



初めての国際大会には、ロータリー・クラブの一会員として出席しましたが、このとき初めて、真のロータリアンになったと実感しました。シカゴでの感動は、現在も私の心に焼き付いています。毎年、ロータリー世界のさまざまな場所で開かれる国際大会に出席し、素晴らしい経験を楽しんでいます。

2013年の6月23日から26日まで、ポルトガルのリスボンにて、第104回国際大会が開催されます。開催地がポルトガルであるということ、私は日本人のRI会長として、とても嬉しく感じております。と申しますのも、ポルトガルと日本には、1542年以来の友好の歴史があるからです。その年、ポルトガルの船が、日本の種子島にやって来ました。航海士たちは日本に来るつもりはなかったのですが、強風のため航路を逸れてしまったのです。しかし、幸いなめぐり合わせと申しましょうか、ここから平和的で豊かな関係が始まったのです。

ポルトガル人が日本を発見したのは偶然ですが、リスボンが国際大会の開催地となったのは偶然ではありません。リスボンは「平和の港」です。そして「平和」は、500年に及ぶ日本とポルトガルの交流のテーマとなってきたように、この国際大会のテーマとなります。

毎年、ロータリー国際大会に集まる数日間に私たちが目にするのは、まさに世界の理想像です。さまざまな皮膚の色や文化を持つ人々が集い、より良い世界を築くために協力するのです。

2013年、ロータリーを通じて、「平和の港」リスボンに集いましょう。この国際大会の議長を務めさせていただくことを、大変光栄に感じております。会場にて皆さまにお会いできることを、心より楽しみにしております。

田中作次

田中作次  
2012-13年度RI会長



# リスボンへようこそ

西ヨーロッパの沿岸部に位置するリスボンは、古くからの歴史と近代性が入り混じる魅力的な都市です。ポルトガルの首都として、エネルギーにあふれていながら、心地よくゆったりとした雰囲気を持ち合わせる街です。世界屈指の博物館や名所では、ヨーロッパでも指折りの古都の一つ、リスボンの豊かな歴史を辿ることができます。明るい陽射しに恵まれたこの地域一帯が、国際大会に出席する皆さんを温かく迎えます。新鮮なシーフード、伝統的なファド音楽、数々の史跡など、この地ではさまざまな“発見”があることでしょう。リスボンは今も、“探検家”にとってのパラダイスです。

## 見どころ

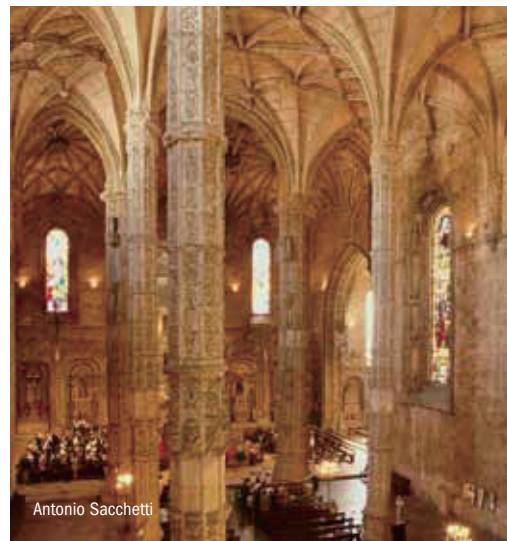
### 歴史が香るベレン地区

一番の見どころは、世界遺産ジェロニモス修道院です。栄光のシンボルともいえるこの修道院は、ベレン地区にあります。ヴァスコ・ダ・ガマのアフリカ航路開拓を記念して、1501年に建設が始まりました。この新しい貿易路の開拓は、ポルトガルが世界で大きな権力を握るようになった重要な転換点にあたります。修道院の建築はマヌエル様式となっており、その敷地には、ヴァスコ・ダ・ガマのお墓もあります。すぐ近くには、リスボン港が見渡せるベレンの塔があります。船の出入りを監視す

る要塞として建設され、航海に出かける船乗りたちを見送ってきました。現在では大航海時代の面影を残す重要な建築物となっています。ベレンのもう一つの名所、発見のモニュメントからも、フェルデナンド・マゼランなどが活躍したポルトガル栄光の時代がうかがえます。そのほか、この地域には国立コーチ博物館、海洋博物館もあります。

### サン・ジョルジェ城とアルファマ

高台にそびえるサン・ジョルジェ城からは、リスボン一帯を眺めることができます。かつてムーア人やポルトガルの初代王室が占拠してきたこの古城は、ポルトガルの長い歴



Antonio Sacchetti

史を感じさせる象徴的な建物です。サン・ジョルジェ城の外には、迷路のような小道が入り組み、白い家々が立ち並ぶアルファマ地区があります。住民の多くが漁業を営むこの地域は、1755年にリスボンを襲った壊滅的な大地震にも持ちこたえました。くもの巣のように張り巡らされた小道を歩くと、まるで中世にタイムトリップしたように感じられるでしょう。曲がりくねった道の先々には、「miradouros」（見晴台）があり、絶好の眺めを写真に収めることができます。アルファマ地区はまた、ポルトガルの代表的な音楽「ファド」を聴くのにも最適な場所です。

### カルースト・グルベンキアン美術館

1955年に、石油王カルースト・グルベンキアンが亡くなった後、その膨大な美術コレクションを保存することとなったのがこの美術館です。西洋と東洋の幅広い芸術作品が閲覧でき、中でも、エジプトのミイラの黄金マスク、中国の陶磁器、ペルシャの織物などが見ものです。



Antonio Sacchetti



## 飲む・食べる

### シーフード

国際都市のリソンではさまざまな食を楽しむことができますが、一番のお勧めはシーフードです。バカラオ (bacalhau、塩ダラの干物)、アロース・デ・マリスコ (arroz de marisco、パエリアに似たお米入りのスープ)、アソルダ (açorda、パンと魚のスープ)をはじめ、ポルトガルの人々は、大好きな魚を毎日違った方法で調理できるほど、さまざまな調理法を知っているとされています。食事の後は、ドウロ川渓谷のブドウ畑から生産された、ポルトガル名産のポートワインをどうぞ。



Alma Mollemans / Pestana Palace Hotel

### コーヒーとタルト

街中のカフェで見かけるパステル・デ・ナタ (pastéis de nata)。何百年も語り伝えられてきたレシピを基に、毎日焼き上げられる新鮮なカスタード入りタルトです。その本場を味わえるお店が「Antiga Confeitaria de Belém」。ここでは毎日1万個が売れるほど、味の評判はお墨付きです。小さなカップに注がれたピカ (bica、コクの豊かなエスプレッソコーヒー)と一緒に、ポルトガルのコーヒータイムをお楽しみください。

## 体験する

### ナイトライフとファド音楽

リスボンのバイロ・アルトは、芸術とボヘミアな雰囲気のある地域です。日没後は、観光客や地元の人々が集まり、バーやレストランがにぎわいを見せます。カーサ・デ・ファド (casas de Fado) も数軒あり、ここではポルトガルならではのファド音楽を聴くことができます。ファドは、ポルトガル、アフリカ、ムーアの音色を織り交ぜた音楽です。故郷哀愁や失恋をテーマとする歌が多く、ギターの伴奏に合わせて歌手が歌います。アルファマ地区にも、本場の演奏を楽しめる場所があります。演劇好きの方には、マリア2世国立劇場 (Dona Maria II National Theater)、オペラ好きの方には、サン・カルルシュ国立劇場 (São Carlos National Theater) がお勧めです。

### ショッピング

ヨーロッパの中でも経済的な都市、リスボンでは、お買い得な品々が豊富に提供されています。プリンチペ・レアル (Príncipe Real) はアンティーク探し、リベルダーデ大通り (Avenida da Liberdade) は高級品店めぐりに絶好の場所です。エレガントなシアード (Chiado) には、スタイリッシュで人気のブランド店やポルトガルのデザイナー店が並んでいます。お土産には、ポルトガルの伝統的な手描きタイル、アズレージョ (azulejos) をどうぞ。お買い物の最後には、リスボン本場の味を体験できる、リベイラ市場 (Ribeira Market) へ。新鮮な魚介類、野菜、果物、生花に加え、地元料理も味わうことができます。



Jose Manuel

### 家族で楽しむ

国際大会の両会場とも、パルケ・ダス・ナシオンス (Parque das Nações) に位置しています。ヨーロッパ最大の再開発プロジェクトの一つとして知られるこの地域は、広大なリバーフロントにあり、ヴァスコ・ダ・ガマ・ショッピングセンター、水族館 (Oceanário)、体験型の科学博物館など、家族で楽しめるアトラクションが数多くあります。ケーブルカーに乗ると、街を見渡す絶景を眺めることができます。

### 周辺地域

リスボン近隣にある、美しいビーチ、壮大な古城、魅力あふれる村々もぜひお見逃しなく。

### シントラ

リスボンから30分の距離にあるシントラは、魅惑的なお城や王宮、森深い丘、海辺の庭園など、おとぎ話に出てくるような街です。ユネスコ世界遺産に登録されています。

### カスカイスとエストリル

カスカイスとエストリルを訪れ、素敵なビーチで海辺の一日を楽しみませんか。ビーチのほかにも、おしゃれなお店やレストラン、ゴルフ場もすぐ近くに 있습니다。またエストリルには、有名なカジノもあります。

### ケルス国立宮殿

「ポルトガルのヴェルサイユ」と呼ばれるこの宮殿は、かつて、王室の夏の別荘となっていました。ロココ様式の代表作として、重要な建築物とされています。

2012年12月15日(土)までにご登録いただくと  
早期登録割引をご利用いただけます

# 登録方法

## 1. 手続を始める前に 登録の種類(個人・団体)と 旅行日程を決める

### グループあるいは個人で登録

登録人数によって、登録方法が異なります。ご自身に加えほか4名まで(計5名まで)の登録は、オンラインでもご登録いただけますが、6名以上の場合は登録書式をご利用ください。25名以上のグループの場合は、RI登録業務課(ri.registration@rotary.org、1-847-866-3495)までお問い合わせください。詳しい登録方法をお知らせします。

### 旅行の日取り

本冊子の最終ページに国際大会のスケジュールが記載されています。参加を希望する行事の日程を調べ、登録手続を始める前に旅行の日取りを決めておきましょう。

**参考**▶ 最新のスケジュールは、ウェブサイト([www.riconvention.org](http://www.riconvention.org))をご参照ください。

## 2. オンラインで大会登録と ホテル予約をする

### 国際大会とRIチケット制行事への登録

「会員アクセス」([www.rotary.org/ja/memberaccess](http://www.rotary.org/ja/memberaccess))を利用すると、素早く確実にオンライン登録ができます。登録後、2日以内(土日祝日を除く)に登録番号を記載した受付確認のEメールが届き、1週間以内に、登録手続完了の確認連絡が届きます。まだ「会員アクセス」のアカウントをお持ちでない方も、短時間で簡単にアカウントを作成いただけます。この機会にぜひ利用ください。

**参考**▶ 日本国籍の方は、90日以内の滞在なら通常のパスポートで入国でき、ビザを申請する必要はありません。詳しくは、[www.visitportugal.com](http://www.visitportugal.com)をご参照ください。

**ホスト組織のチケット制行事への登録**  
リスボンでの滞在をより一層お楽しみいただけるよう、ホスト組織委員会(HOC)のロータリアンは、文化見学ツアーやホスピタリティー行事を企画しています。新しい出会いを経験し、親睦を深めるために、こうした大会前後の行事にもぜひご参加ください。行事の詳細と登録方法は、[www.lisboa2013.org](http://www.lisboa2013.org)からご覧いただけます。

**参考**▶ ホスト組織チケット制行事に関するご質問は、Eメール([info@lisboa2013.org](mailto:info@lisboa2013.org))でお問い合わせください。

## ポルトガルのロータリー

ポルトガルでは、数多くのロータリー・クラブが活発に活動しています。リスボン国際空港に到着すると、リスボン・オリパイブ・ロータリー・クラブがポリオ撲滅のために設置した募金箱が目に入ることでしょう。この募金箱には、旅行者がそれぞれの本国で使用できない通貨の小銭を入れられるようになっています。募金だけでなく、ロータリーの活動について各国の旅行者に伝える広報にも一役買っています。また、ポルトガルのロータリアンが力を入れているもう一つのプロジェクト「De uma tampa à indiferença」では、シントラ・ロータリー・クラブが中心となって、プラスチック製ボトルのキャップを集めてリサイクルしています。集まった収益は車椅子や障害者用の機器の購入に役立てられています。



## 日本とポルトガル



### 3. 登録を済ませたら、旅行の手配をする

2013年国際大会のためにリスボンを訪れるロータリアンとゲストの方々へ、割引航空料金を提供する航空会社があります。詳しくは、ウェブサイト ([www.riconvention.org](http://www.riconvention.org)) をご覧ください。

リスボンでは、田中作次2012-13年度RI会長が大勢のロータリアンを迎えますが、日本とポルトガルの間には長い友好の歴史があります。ポルトガルは、欧州諸国の中で初めて日本と接触し、1860年に修好通商条約を締結しました。その後、両国の間では末永く貿易と文化交流の歴史が続き、2010年に修好150周年を迎えました。現在、日本とポルトガルの間には、7つの姉妹都市提携が結ばれています。

#### ホテル予約

Experient社を通じてホテルを予約すると、割引料金をご利用いただけます。ウェブサイト (<http://registration.experient-inc.com/showrot131/default.aspx>) でホテルの詳細をご確認の上、ご希望のタイプの客室をお選びください。なお、ホテルの予約は先着順となっておりますので、早めのご予約をお勧めします。RI国際大会用宿泊の予約は、2012年5月5日(土)より、受付開始となります。

**参考** → ホテル予約に関するご質問は、Eメール ([rotary@experient-inc.com](mailto:rotary@experient-inc.com)) またはお電話 (1-847-996-5885) でお問い合わせください。



Rotary Images

参加者の皆さまにとって素晴らしい国際大会となるよう、以下の3つの組織が協力しています。

担当部門	担当組織	Eメールアドレス	ウェブサイト
RI国際大会の登録 RI大会前会議 RIチケット制行事	国際ロータリー	<a href="mailto:ri.registration@rotary.org">ri.registration@rotary.org</a>	<a href="http://www.rotary.org/memberaccess">www.rotary.org/memberaccess</a> (オンライン登録) <a href="http://www.rotary.org/ja/convention">www.rotary.org/ja/convention</a> (詳細情報、書式)
ホスト組織チケット制行事	リスボン・ ホスト組織委員会	<a href="mailto:info@lisboa2013.org">info@lisboa2013.org</a>	<a href="http://www.lisboa2013.org">www.lisboa2013.org</a>
ホテル予約 (個人と団体)	Experient	<a href="mailto:rotary@experient-inc.com">rotary@experient-inc.com</a>	<a href="http://registration.experient-inc.com/showrot131/default.aspx">http://registration.experient-inc.com/showrot131/default.aspx</a>



# 大会会場とプログラムのハイライト

2013年国際大会の本会議を除くすべての行事と活動が以下の会場で行われます。

## Feira Internacional de Lisboa (リスボン国際見本市会場/FIL)

Rua do Bojador, Parque das Nações,  
1998-010 Lisboa, Portugal

本会議は、上記会場に隣接する以下の会場で行われます。

Atlântico Pavilion (アトランティック・パビリオン) Rossio dos Olivais, Lote 2.13.01A,  
Parque das Nações, Lisboa, Portugal

リスボン国際見本市会場/FILは、最新の設備を備えた近代的な建物であり、4つの展示館があります。ここでは、友愛の家、ワーク

ショップ、関連行事が行われます。一方、ポルトガル最大の屋内アリーナを誇るアトランティック・パビリオンでは、すべての本会議が実施されます。両会場とも川沿いにあるパルク・ダス・ナシões (Parque das Nações) に位置しています。この地域は、1998年リスボン万博 (World Expo '98) の開催以来、再開発が進んでおり、ショッピングセンター、水族館、カジノ、レストランなどが併設されて

います。いずれの会場も、メトロでの移動が便利です。

## 本会議

全5回の本会議では、RI会長をはじめとするロータリーのリーダーや著名な講演者が、世界各地の「超我の奉仕」の成功例を紹介します。また、ロータリー財団のリーダーが、ポリオ撲滅に関する最新ニュース、また未来の夢の新補助金モデルについて話します。同時通訳は、日本語、韓国語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語で提供されます。最新のプログラムは、[www.riconvention.org](http://www.riconvention.org)をご覧ください。

## 分科会

月曜日、火曜日、水曜日の午後には分科会が開かれ、ロータリアンがベストプラクティスやプロジェクトのアイデアについて話し合います。新世代やロータリーの新しい戦略パートナーシップといったさまざまなトピックが取り上げられます。

## 友愛の家

旧友との再会、また新たな出会いのある友愛の家。奉仕プロジェクトのブースを訪れてアイデア交換をしたり、ロータリーの最新出版物が見られるほか、次年度の国際大会への登録もここで行うことができます。

大会情報をいち早く入手

Eメールで配信される国際大会ニュースレター(無料)に、ぜひお申し込みください。受信のお申し込みはこちらから：[www.rotary.org/newsletters](http://www.rotary.org/newsletters)



© Turismo de Lisboa / [www.visitlisboa.com](http://www.visitlisboa.com)



AIP Feiras, Congressos e Eventos



## ホスト組織主催行事

ファドをはじめポルトガル音楽を紹介するコンサートなど、一連のホスト組織行事で、ポルトガルのロータリアンが皆さまを歓迎します。友好を深め、ネットワークを広げ、大会を一層お楽しみください。各行事の最新情報や登録方法は、[www.lisboa2013.org](http://www.lisboa2013.org)をご覧ください。

## リスボンの交通

リスボンは、比較的小規模な街であり、バス、トラム、タクシー、メトロなどの交通手段も充実していることから、ヨーロッパの中でも移動のしやすい街です。空港からホテルまでは、バス (AeroBus) またタクシーの利用が最も便利です。リスボンのダウンタウン (中

心地) では、メトロ (地下鉄) を使うと目的地まで迅速に移動できます。国際大会会場の最寄り駅は「Oriente」駅となります。一方、リスボンをゆっくりと観光したい方には、トラム (特に景観の美しい路線「トラム28」) がお勧めです。

観光案内所では、トラム、バス、メトロが乗り放題となるリスボンカード (Lisboa Card) が購入できます。このカードを使って、さまざまな人気観光スポットの入場割引も受けられます。市内ではご自身で車を運転する代わりに、タクシーの利用をお勧めします。タクシー運転手の多くは街中の交通事情によく通じており、運賃も手ごろです。支払いの際は、チップを加えて渡します。

## トラム28

鮮やかな黄色の車体が目を引く「トラム28」は、市街地を走る路面電車です。時間に余裕のあるときは、このトラム28に乗ってリスボンの街を探索してみましょう。美しい旧市街を抜け、高台にあるアルファマを通っています。



Jose Manuel

**2013年6月15日深夜0時 (米国中部標準時間) まで、オンライン登録ができます。登録のキャンセルは、2013年4月30日 (米国中部標準時間) が締切となります。**

## 2013年RI国際大会に出席すべき理由

- **ネットワークづくり** 奉仕の意欲にあふれた世界中のロータリアンと出会うことができるため、奉仕プロジェクトの海外パートナー探しの絶好のチャンスとなります。
- **親睦グループと行動グループ** ロータリー親睦グループとロータリアン行動グループが参加します。展示ブースを訪れて、特定の趣味、職業、関心を持つロータリアンとの交流をお楽しみください。
- **友人との再会** 地区や地域別の会合、朝食会、昼食会を企画することができます。こうした非公式関連行事用の書式は、[www.riconvention.org](http://www.riconvention.org)からダウンロード、またはEメール ([uae@rotary.org](mailto:uae@rotary.org)) でお取り寄せください。
- **視野を広げる** 友愛の家では、2012-13年度に実施した奉仕プロジェクトの展示を行うことができます。詳しくは、Eメール ([exhibitor@rotary.org](mailto:exhibitor@rotary.org)) でお問い合わせください。
- **ボランティアの会場監督** 大会出席者の支援や後方支援にご協力くださるという方は、登録時に会場監督希望とお知らせください。

Jose Manuel

## 旅の準備はお早めに

RI国際大会を存分に体験するために、早めの準備をお勧めします。

### 1. 早期登録

2012年12月15日までの登録には、早期割引料金が適用されます。この機会をぜひお見逃しなく。

### 2. ビザ (査証) についての確認

日本国籍の方は、90日以内の滞在なら通常のパスポートで入国でき、ビザを申請する必要はありません。詳しくは、[www.visitportugal.com](http://www.visitportugal.com)からご確認いただけます。

### 3. 国際大会初参加者のための

#### オリエンテーション

6月22日 (土) には、ロータリアン大会参加者国際親睦グループが主催するオリエンテーションが2回開かれ、大会を十二分に体験するためのアドバイスが紹介されます。

# ポルトガルを体験しよう

## ファド音楽のスタイル

リスボンはポルトガルの都市部にありますが、この国の心温まる文化を体験するには地方へと足を伸ばしてみることをお勧めします。アルガルヴェのビーチでのんびりしたり、エヴォラでの歴史探検や、マデイラ島を訪れるのもよいでしょう。大会の前後には各地の見どころをお見逃しなく。

リスボンでは情愛を歌う伝統的なファドが多く、大学町のコインブラでは政治の話題や笑いを誘うファドも歌われています。ファドは、2011年11月にユネスコ世界無形文化遺産に登録されました ([www.unesco.org/culture/ich/index.php?lg=en&pg=00011](http://www.unesco.org/culture/ich/index.php?lg=en&pg=00011))。

## アルガルヴェ地方

ポルトガル南部、アルガルヴェ地方には太陽の光がさんさんと降り注ぎ、沿岸地域には美しい砂浜が広がります。海岸沿いの街には白い建物が立ち並び、世界有数のゴルフリゾートとしても有名です。ラゴス (Lagos) 村の南に位置するポンタ・ダ・ピエダーデ岬 (Ponta da Piedade) では、自然が織り成す見事な岩群が見どころとなっており、またサグレス

(Sagres) はかつて世界の果てと考えられていた街です。

## アレンテージョ地方

リスボンの西、アレンテージョ地方には、檜の木が茂り、オリーブ畑が広がる中、中世の町々が点在しています。石壁に囲まれ石畳の道が交差するモンサラージュ (Monsaraz) では、ポルトガルの歴史を各所で垣間見ることができます。また、ローマ時代のディアナ神殿があるエヴォラ (Évora)、地域一帯を見渡せる山頂の村マルヴァオ (Marvão) も有名です。古城、修道院などの歴史的建物をホテルに改装したポサダ (pousada) に宿泊するのもよいでしょう。

## ドウロ川の渓谷

ポートワインを味わった後は、ワイン作りに欠かせないブドウの生産地を訪れてみませんか。ポルトガル随一のブドウ畑が広がるドウロ川渓谷は、美しい景観もさることながら、最高のワインを求めて多くの訪問者が訪れます。

## さらに足を伸ばして…

リスボンの国際空港からは、手軽にヨーロッパの主要各都市を訪れることができます。また、大西洋の楽園と呼ばれ、南国の豊かな植物があふれるアゾレス島 (Azores) やマデイラ島 (Madeira) へもわずか2時間のフライトです。

## レストランにて

リスボンのレストランでは、席に着くと、食事の前にパン、チーズ、お肉のプレートを出されることがよくあります。これは無料のサービスではありません。特に希望しない場合は、そのプレートを下げてもらおうウェイターに頼んでください。不要と申し出ない限り、その分の代金が請求されることとなりますのでご注意ください。

## ポルト

ポルトガル第二の都市、ポルトは、商業の中心として栄え、ポートワインの生産地としても有名です。



Região de Turismo do Algarve



Jose Manuel

2013年ロータリー国際大会

# 暫定プログラム

## 6月20日(木)

- 15:00-19:00 国際大会の登録  
未定 大会前会議の登録  
17:30-19:00 国際研究会歓迎レセプション  
17:30-19:00 青少年交換役員歓迎レセプション

## 6月21日(金)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
9:00-17:00 国際研究会  
9:00-17:00 ローターアクト大会前会議  
9:00-17:00 青少年交換役員大会前会議  
未定 国際研究会昼食会 (RIのチケット制行事)  
未定 ローター学友祝賀昼食会 (RIのチケット制行事)  
19:00-21:00 青少年交換役員の晩餐会 (RIのチケット制行事)

## 6月22日(土)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
9:00-10:00 国際大会初参加者のためのオリエンテーション  
9:00-13:00 国際研究会  
9:00-17:00 ローターアクト大会前会議  
9:00-17:00 RYLA大会前会議 (ロータリアン向け)  
9:00-17:00 青少年交換役員大会前会議  
未定 ローター学友祝賀行事  
10:00-10:30 友愛の家グランド・オープニング  
10:00-18:00 友愛の家  
14:00-15:00 国際大会初参加者のためのオリエンテーション

## 6月23日(日)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
8:30-9:15 諸宗教合同礼拝  
9:00-17:00 友愛の家  
9:45-12:15 開会本会議 (1回目)  
15:30-18:00 開会本会議 (2回目)

## 6月24日(月)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
9:00-9:25 本会議前の余興  
9:00-18:00 友愛の家  
9:30-12:00 第2回本会議  
12:45-14:15 会長主催昼食会 (RIのチケット制行事)  
14:30-16:00 分科会  
16:30-18:00 分科会

## 6月25日(火)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
9:00-9:25 本会議前の余興  
9:00-18:00 友愛の家  
9:30-12:00 第3回本会議  
12:45-14:15 会長エレクト主催リーダーシップ昼食会 (RIチケット制行事)  
14:30-16:00 分科会  
16:30-18:00 分科会

## 6月26日(水)

- 8:00-18:00 国際大会の登録  
9:00-9:35 本会議前の余興  
9:00-16:00 友愛の家  
9:30-12:00 第4回本会議  
12:45-14:15 オン・ツー・シドニー国際大会昼食会 (RIチケット制行事)  
14:30-16:00 分科会  
16:30-19:00 閉会本会議

留意事項：本スケジュールは暫定的なものであり、後日変更される可能性があります。最新の情報は、ウェブサイト ([www.riconvention.org](http://www.riconvention.org)) をご参照ください。

## ポルトガル語の便利なフレーズ

「オーラ」	こんにちは
「シン/ナウン」	はい/いいえ
「ナウン ファロ ポルトギース」	私はポルトガル語を 話しません
「コムエスタ？」	お元気ですか
「オブリガード (オブリガーダ)」	ありがとう
「ジスクウピ」	すみません

ポルトガルの人をよくお礼を言います。有料のサービスを受けた場合でも、お礼を言わないのは失礼と考えられています。男性は「オブリガード」、女性は「オブリガーダ」を使います。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
[www.rotary.org](http://www.rotary.org)

996-JA-(312)

本冊子で使用されている画像は、特記のある場合を除きすべて、ポルトガル観光局から提供されたものです。

